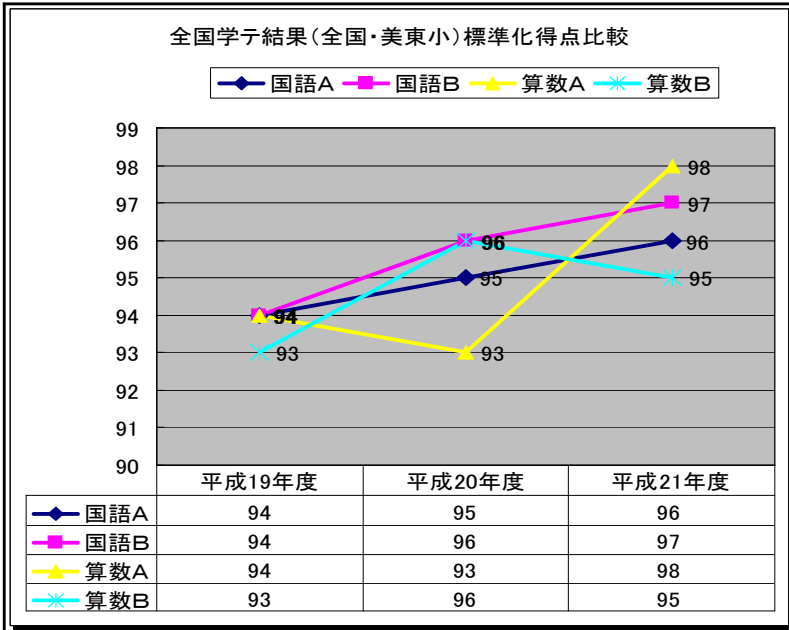


平成21年度 本校における学力向上の取り組みの概要

美東小学対推進委員会

1 平成19～21年度全国学テ結果の標準化得点比較



全国学力テストの結果にみる本校の学力は、全国平均には及ばない。しかし、全国平均を100とした場合の標準化得点による三カ年の経過（H 19～H 21）をみると、各領域において全国平均との差が縮まってきていることが分かる。全国学テによる学力は着実に向上してきていることがわかる。

概ね、本校児童の全国学テにみる学力は、全国平均を基準とすると上昇傾向にある。

*標準化得点：全国学力テ全国平均を100とした場合の本校の得点

2 美東っ子の学習状況調査の結果から見える傾向（詳細データについては省略）

- 基本的な生活習慣や地域との関わりなどの項目は県との比較においても課題がある。
朝ご飯・早寝早起き・お手伝い・あいさつ・学習時間の項目の値が比較的低い
- 「夢や希望を持っている」「人の気持ちが分かる人間になりたい」「人の役に立ちたい」などの項目は県・全国より高い数値を示している。
- 総合的な学習に対する興味関心意欲が高い。

3 本年度諸学力調査結果

*得点は50点満点・4学年は正答率・()内は市平均

*3年・5年・6年は12月実施の市基礎学力調査結果・4年は県到達度調査結果

	3年	4年	5年	6年
国語	37.3 (38.6)	A 42.7 (59.1) B 79.5 (78.8)	40.1 (42.7)	39.5 (40.8)
算数	46.7 (43.4)	A 71.1 (74.5) B 47.0 (47.5)	38.5 (39.2)	32.1 (33.6)

数値的には、3年算数を除いて市の平均にとどいていないが、市内における学力位置は上昇傾向にある。本校児童の平均点の推移は市平均付近を上下する傾向にあり、まだまだ安定した学力の定着には課題が残る。

次年度も授業改善を推進しつつ、基本的な生活習慣の改善を促しながら家庭学習定着を強化することで学力向上をはかる必要がある。

4 主な取り組み成果

* <目標達成率> 目標値を達成した児童の割合

主な取り組み事項と目標値		1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
読書冊数 低学年120冊：中学年100冊：高学年80冊	平均冊数	235.6	206.7	109.1	102.3	123.1	97.9	144.5冊
	目標達成率	95%	83%	44%	49%	86%	78%	73%
家庭学習帳 全学年一人7冊以上	平均冊数	11.1	12	8.1	9.1	9.4	12.8	10.4冊
	目標達成率	92%	88%	88%	95%	90%	99%	92%
学習規律 定着率9割	重点項目の定着率	79%	80%	82%	76%	76%	73%	78.6%

- 読書冊数・・・平均冊数が昨年度136.6冊→今年度144.5冊と伸び、目標達成児童も7割をこえた
- 家庭学習帳・・・平均冊数が目標値をこえただけでなく目標達成率も9割をこえ大きな成果をあげた
- 学習規律・・・各学年7割～8割の定着率であった。落ち着いた学習雰囲気醸成ができてきた